

神小だより 第14号

令和6年3月22日



令和5年度の修了式を行いました。

校庭の桜の開花が始まり、国道沿いのしだれ桜も今週末から来週にかけて見頃を迎えそうです。大勢の方が神山の桜を目当てにこの春も訪れることでしょう。今日は令和5年度の修了式を体育館で行い、1年生から5年生の各代表に修了証を手渡しました。今夜は、お子様といっしょに「のびゆくすがた」を見ながら、この1年間のがんばりをほめてあげてください。

今年度、朝会や集会で子どもたちに話したことを2つ振り返ってみたいと思います。一つ目は「自分のいいところを見つけよう。そして、友だちの良いところも見つけよう」でした。自分のいいところ探しは自信につながります。友だちの良いところ探しは成長のチャンスになります。この1年「校長先生、〇〇ちゃん、すごいよ」と報告してくれる場面がたくさんあり、とてもうれしい気持ちになりました。

もう一つは「自分の命は自分で守る」という話でした。「自助」という言葉も使って説明したこともありました。去年は関東大震災から100年目の年でした。元日には能登半島地震がありました。そして、3月11日は、東日本大震災から13年目の日でした。先日、テレビで「日本で暮らしている以上、私たちは震災と震災の間で生きている」と話しているのを聞きました。自分の命を守るために必要な力をつけることは、決して忘れてはならない視点だと考えます。

明日から春休みに入りますが、令和6年度の開始に向け、学校でも準備が始まります。ご家庭でも子どもたちが事故や怪我なく元気に過ごせますように健康管理をよろしく願っています。

離任式を行い、7名の先生方とお別れしました。

別紙でもお知らせしておりますが、令和5年度末教職員人事異動により、次の7名の教職員が退職・転出することになりました。在任期間の差こそあれ、本校の子どもたちの健やかな成長のために熱心に勤務していただきました。

修了式の後で離任式を行い、子どもたちとお別れをしました。PTAからも花束と記念品をいただき、ありがとうございました。神領小学校の子どもたちとの思い出や、保護者・地域の皆様からいただいたご厚情を糧に、それぞれが、新しい勤務地、新しい生活の中で活躍いただけることを期待しています。

退職・転出 教職員の紹介

海老名 正規	校長	徳島県教育委員会へ	【本校1年間勤務】
武市 由美	教諭	石井町 藍畑小学校(指導教諭)へ	【本校10年間勤務】
前川 直哉	教諭	徳島市 助任小学校へ	【本校3年間勤務】
後藤 莉子	教諭	徳島市 八万南小学校へ	【本校3年間勤務】
三栖 亜里紗	教諭	鳴門市 撫養小学校へ	【本校2年間勤務】
岡田 典子	養護教諭	徳島市 国府小学校へ	【本校2年間勤務】
沼田 昌代	用務員	退職	【本校5年間勤務】

この度、今年度末で退職することになりました。神領小学校で5年間お世話になりありがとうございました。

至らない点もあったと思いますが、校長先生はじめ諸先生方、保護者の皆様のおかげで無事に勤めることができました。素直で元気な子どもたちと接することができた5年間は宝物です。

神領小学校の益々のご発展と皆様のご健勝をお祈りいたします。

沼田 昌代

私は、10年間神領小学校でお世話になりました。満開の桜が咲き誇る神山町に赴任したのが、昨日のことのように思い出されます。当時、赴任したのが私一人で、ドキドキしながら学校にきたのを覚えています。私にとって神領小学校で過ごした一日一日が宝物です。かわいい子どもたち、温かく見守ってくださる保護者の皆様、いろいろなことに協力してくださる地域の皆様。お会いできた全ての皆様にお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

武市 由美

保護者の皆様、3年間大変お世話になりました。思い返せば3年前、プライベートでもよく来ていた大好きな神山で赴任できることにわくわくしていました。神領小学校の子どもたちは素直で明るく、一緒に過ごしていて毎日が充実しており、学校に行くことが毎日楽しみでした。そんな3年間はとても早く感じました。体験活動や行事を通して、神山の地域の温かさたくさん感じる事ができました。神領小学校に赴任し、子どもたち、保護者の皆様、地域の方々とお会いしたことは教員人生の宝物です。3年間本当にありがとうございました。

前川 直哉

神領小学校のまっすぐで優しい子どもたちが大好きでした。3年間を振り返ると、好奇心旺盛な子どもたちと一緒に、学習や体験活動を楽しませてもらった思い出がたくさんあります。そんな日々がどれだけ素敵なことであつたかを実感しています。地域に根差した神領小学校の温かさを忘れず、3年間学んだことを新たな学校で生かしてがんばります。本当にありがとうございました。神領小学校の子どもたちの未来が希望に満ち溢れるよう心から願っています。

後藤 莉子

神領小学校での日々は、楽しくて、すごく充実したものでした。子どもたちには、仲間と共にやり遂げる面白さやあきらめないことの大切さ、たくさんのお話を教えてもらい、保護者の皆様にはいつも温かく見守っていただきました。この2年間子どもたちの成長を近くで感じることができて幸せでした。すてきな学校で勤務できたことはこれからの教員人生でかけがえのない財産になると思います。本当にありがとうございました。

三栖 亜里紗

素直で明るい子どもたちに元気づけられ、また保護者のみなさまのご協力に支えられて充実した日々を過ごすことができました。素敵な出会いに感謝して、次の赴任地でもがんばりたいと思います。神領小学校のますますの発展と、みなさまのご多幸をお祈りいたします。ありがとうございました。

岡田 典子

※新しく神領小学校に赴任される先生方につきましては、4月当初の神小だよりで紹介させていただきます。

令和5年度 卒業証書授与式を挙行了しました。

3月15日(金)、ご来賓や保護者の皆様、アリスちゃんにも見守られ、教職員・在校生も参加して卒業証書授与式を挙行することができました。

この1年間、最高学年としての自覚と責任をもって、児童会活動や集会活動、様々な行事でリーダーシップを発揮し、活躍してくれた16名の卒業生一人一人に卒業証書を手渡しました。在校生・卒業生の別れの言葉も感動的でした。卒業生のますますの活躍を期待しています。



卒業証書授与



学校長式辞



卒業記念品授与



別れの言葉

粟生の泉 第184号発刊

卒業式に合わせて『粟生の泉 第184号』が発刊されました。卒業生の6年間の歩みや本年度の神領小学校の児童やPTAの歩みが詰まっています。原稿をお寄せいただいた方、校正作業をお手伝いいただいた方々にはたいへんお世話になりました。子どもたちと一緒に読み進めながら、この一年を振り返ってみてください。

校長室から ~離任のご挨拶 『本当にお世話になりました』~

今年度末の人事異動で、徳島県教育委員会へ転出することになりました。30年ぶりの母校での勤務を喜んだのがちょうど1年前、まさか離任のご挨拶をすることになるとは思っておりませんでした。かわいい子どもたちに囲まれた日々は、何事にも代えがたい至福の時でした。保護者の皆様にも、学校行事や体験活動でお会いした時に気軽に声をかけていただきました。ありがとうございました。神領小学校150年記念の年に校長として勤務できたのも「縁」だなあと感じています。すばらしい子どもたちとすばらしい先生方、保護者の方々、地域の方々、みんなで創られた伝統がこれからもずっと続くことをお祈りしています。またお会いできることを楽しみにしています。本当にありがとうございました。